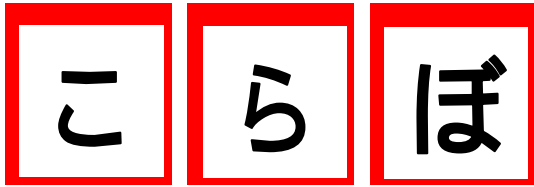


こくぶんじ協働ニュース



Collabo

- 1面: ホームページリニューアル・センター長通信
- 2面: フェスティバル開催しました!
- 3面: フェスティバル開催しました!
- 4面: 新着図書紹介・協働事業審査会
- 5面: NPOの現場から・利用実績報告
- 6面: 団体紹介, お知らせ他

発行 こくぶんじ市民活動センター
発行日 平成 24 年 7 月 1 日

ホームページリニューアル

8月1日こくぶんじ市民活動センターのホームページがリニューアル!

『わかりやすく! 親しみやすく! 楽しく!』

をコンセプトに市民のみなさんがもっと使い易く、見やすく、参加し易いホームページをめざして生まれ変わります。

4月には改正 NPO 法が施行され、仮認定制度がスタート、これまでより認定の取得や、寄付集めがしやすくなる等、市民活動や NPO 法人を取り巻く状況はダイナミックに動いています。今後は、こういった情報もお知らせしていきたいと考えています。

新しくなったホームページのご利用お待ちしております。

なお、アドレスの変更はございません。



センター長通信

国分寺市が協働事業を始めて 8 年目になります。「こらぼ」もちょうどその頃にスタートし、同じ時を刻んできました。市が最初に取り組んだ協働事業は「市民活動センター運営の会」をパートナーとして行った「コミュニティ・NPO マップ作成委託事業」でした。そして平成 20 年度には提案型協働事業が始まりました。団体からは市民の視点で様々な提案をいただき、庁内にも協働に対する認識が高まってきたところです。試行錯誤は続きますが、今年度からは委託型の協働に限らず様々な形態の協働の推進にも取り組んでいます。協働をさらに進めるため、市民活動センターでは団体を支援するための各種の取り組みを行っていますが、今年度はホームページのリニューアルも予定し、さらにパワーアップしてまいります。

センターを発展させていくためには皆様と力を合わせて取り組むことが重要であり、ぜひ皆様のたくさんの声をお聞かせいただきたいと思います。(センター長: 生駒保比呂)

ココが新しくなります!!

登録団体さんの団体活動 PR
欄が追加されます

携帯電話・スマートフォンから
もアクセスできます

文字の大きさを大・中・小から
選択できます

音声読み上げソフト対応が可
能になります

リンク集やイベントカレンダー
が充実します

第6回 市民活動フェスティバル 開催報告!

平成24年5月20日の日曜日、ひかりプラザで「第6回 市民活動フェスティバル」を開催しました！
5月の開催は初めての試みでしたが、当日は天候にも恵まれ、350人を超す来場者がありました。
参加した25団体の趣向を凝らしたブース展示やステージ発表で、「つなげよう市民の輪」をキャッチフレーズに活気にあふれたフェスティバルとなりました！

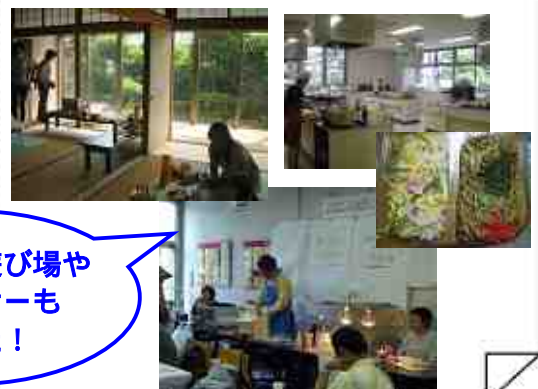
各ブース の風景



開会式では、
星野市長の挨拶や、
参加団体の1分間スピーチ、
ゆりーとの登場も！



子どもの遊び場や
喫茶コーナーも
ありました！





第一体育室
の風景

フェスティバルの来場者へアンケートを実施して感想を聞いたところ、ブースでは「わかりやすく、説明がよかった」、ステージでは「楽しく体験に参加できた」といった意見があり、参加団体の熱意や活動の内容が伝わったことをうれしく思いました。また、「もっと市民が集まれば…」といった意見もあり、今後の開催に向け集客の工夫が必要といった課題も残りました。

参加団体の意見としては、「回を重ねて市民とのつながりを感じる事が出来た」といったものがあり、継続してフェスティバルを開催していくことの意義を感じました。また、参加団体間で次回開催に向けての活発な意見交換も行い、今後のフェスティバルを盛り上げていく意気込みが感じられました。

市民活動センターも出展団体として参加しました。フェスティバルの開催に向けてスタッフも参加団体とともに一体感を感じつつ取り組めたことは、フェスティバルならではの体験でした。

市民活動フェスティバルは、参加団体がフェスティバル実行委員会を設置して運営しています。今後も参加団体の輪を広げて、より大きなフェスティバルへと成長していくことを期待しています。

【第6回 出展・参加25団体】

- NPO法人 Ann Bee
- NPO法人 ぐらしの安全安心サポーター
- NPO法人 健康体操指導ワーカーズ
- NPO法人 国障連喫茶
- NPO法人 市民テーブルこくぶんじ
- NPO法人 すまいる
- NPO法人 まちづくりサポート国分寺
- 介護保険サポーターズ国分寺
- 国分寺あゆみ会
- 国分寺カウンセリング勉強会
- 国分寺コンポストアミー
- 国分寺市国際協会
- こくぶんじ市民活動センター
- 国分寺市民防災推進委員会
- 5303の会(ごみゼロ讚の会)
- 自立生活体操をひろめる会
- スポーツ吹矢協会国分寺支部
- 多摩遊々市民サークル掲示板
- ハイビスカス
- フォークダンスサークル ひまわり
- プレイセンター小さな森
- ペーパークラフトの会
- ボランティア活動センターこくぶんじ
- 緑と自然を育てる会
- マジックサークル 木曜会

協働事業審査会（報告・評価・審査）を行いました！

5月21日から5月22日に市民活動団体と市が平成23年度に実施した提案型協働事業と公募型協働事業（全11事業）の事業報告・事業評価を行いました。

各事業8分間で事業実施団体がプレゼンテーションを行い事業成果を報告した後、審査会委員による質問に対応しました。

また、5月22日には平成24年度に実施する公募型協働事業「親子ひろば運営事業（室内プール）」の審査も行いました。この事業は地域の中で孤立しがちな乳幼児をもつ保護者、妊娠期の親が安心して立ち寄り、遊びと交流・相談ができる場所をつくり、虐待も防止できるまちづくりを目指す事業です。

審査の結果、「特定非営利活動法人ワークーズ風ぐるま」が採択となりました。事業は6月から実施しています。

さらに、6月9日にも公募型協働事業『放課後子どもプラン国分寺「地域子ども教室」』の審査を行いました。3団体募集し、1団体の応募がありました。この事業は文部科学省・厚生労働省補助事業の「放課後子どもプラン」と協働事業としての「地域子ども教室」を連携させて実施し、子どもの居場所を市民活動団体と市が協働で提供するものです。応募団体は「西恋ヶ窪緑地（通称：エックス山）」を中心に自然体験活動を提案し、審査会では強い熱意の感じられるプレゼンテーションが行われました。



センター **新着** 蔵書紹介

市民活動センターでは、蔵書の貸し出しを行っています。市民活動に役立つ本や、雑誌のほか、これまで行った講座で紹介があった本などもあります！今回はその中から**新着**の蔵書を紹介します。興味をもたれた方はセンターにお立ち寄りください！貸し出し期間は最大**2週間**です。蔵書リストはホームページからご覧頂けます。



「コミュニティデザイン」
人がつながるしくみをつくる

山崎亮
学芸出版社



「つくること、つからないこと」
町をおもしろくする11人の会話

長谷川浩己/山崎亮（編著）
学芸出版社



「東京おもちゃ美術館の挑戦」
おもちゃと「おもちゃコンサルタント」が子育てを変える

認定NPO法人日本グッド・トイ委員会
言視舎

シリーズ・NPOの現場から

今回紹介する「ミズモリ団」は今年4月に発足したばかりの団体です。この会は、水・自然など多くの専門家を招いて2009年から開始された「水の学校(注1)」1,2期生のなかの有志の方で構成されています。(「水の学校」第3期は今年9月に開催予定)



「水の学校」時代に「ぶんぶんウォーク(注2)」で作った『水を巡る散策マップ・国分寺』を発端に本格的な活動が始められ、5月19日にはもとまち公民館で、野川周辺の昔の自然風景スケッチを書かれた本多克己さん(東元町在住)による「野川に纏わる講演会」を開催、約25人の参加がありました。また、国分寺の湧水・用水を守るための活動として、他県・他地域の活動を見学し国分寺の用水の復活にどう役立つか調査を行っています。

そして、現存する昔の国分寺の風景画と野川に纏わる講演会で使われた風景スケッチなどの資料を合わせて、何かの形にしてたくさんの方たちに知っていただくことも考えているとのこと。そこには、会員の方たちの「国分寺の昔を今に伝え、保全・復活させて行きたい」との強い想いを感じました。

今年の9月15~17日に行われる「ぶんぶんウォーク」では、ミズモリ団は「いろんな発見をしながら楽しくウォーキングをしよう!」をテーマに昨年作成されたマップを更に充実させ、新しいルートで国分寺再発見散策ツアーを実行する予定です。

「ミズモリ団の合言葉は『無理せず、未永く』です。地元国分寺に根の張った活動を続けられたらと思っています」と代表者の方からメッセージをいただきました。

今回の取材を終えて、本当に始まったばかりの団体ですが、メンバーの方たちの壮大な活動の展望を伺い、これからの活動や活躍に多いに期待を感じました。

(注1) 地域を担う皆さん同士が仲良くなり触発され、地域活動に還元されていければとのコンセプトで、さまざまな分野の専門家をお招きし「水」を切り口にお鷹の道や史跡、国分寺崖線に絡めた話を少人数制で、質疑応答しやすい雰囲気の中、問題・課題の解決に挑みます。

企画・運営主体：東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会

(注2) 昨年9月に開催された「地域の住民や国分寺の散策に訪れる人々と一緒に国分寺の『お宝(歴史・自然・水)』を再発見する」イベントです。

代表：水越てるみ

連絡先：佐藤 敬臣

090-1993-5903

ホームページ：<http://mizumori.net>

平成23年度 センター利用実績

登録団体数 134団体・・・新規15団体!

ミーティングルーム利用率 42,7%・・・どしどしご利用ください!

ホームページアクセス回数 40,238回・・・リニューアルします!

団体紹介コーナー

団体紹介
随時募集中!

交流ひろば tama (旧:多摩遊々市民サークル掲示板) ~インターネットで地域の情報発信をする グループです~

交流ひろば tama は、国分寺、国立、立川の市民団体、サークルの紹介や会員募集ができるサイトを運営しています。また、団体・サークルのイベント告知や、ブログでその内容を紹介させて頂いています。地域の方が、趣味や興味のある活動を通じてつながり合うことをお手伝いできればと考えています。

また、「インターネットを便利に楽しく」をモットーに、講習会を開催しています。写真を整理・編集したり、自分用の地図を作ったり、あるいはブログやホームページを作ったり。以前は市販のソフトを購入する必要がありましたが、インターネット上で誰でも無料で使えるグーグルなどのソフトがあります。こうしたソフトの使い方を学び合い、実践する仲間づくりが目的です。

私たちは、交流ひろば tama を通じて、情報発信したい市民団体・サークルを募集しています。掲載は無料です。また、地域の情報発信やインターネットの使い方講座に興味ある方は是非ご連絡下さい。パソコンが使える方なら、どなたでも歓迎です。

<連絡先>

URL: <http://www.hi robotama.com/>

Email: hirobotama@yahoo.co.jp

Tel: 070-5567-4078 (松永)

平日の日中は留守電にメッセージを残して下さい



編集後記

第一面でもお知らせしたようにセンターのホームページがリニューアルします。さらに!センター長通信という新しいコーナーができました。5月に行われた市民活動フェスティバルの報告も盛りだくさんです。

ホームページも ころば もより多くの方に見ていただきたい!それが団体の活動の応援になればと思っています。(え)



お知らせ



レターケースの利用申し込み受付中

メンバー同士や団体間の連絡等に役立ててもらうことを目的に、市民活動センター内にレターケースを設置し、無料で貸し出しています。利用を希望する団体は、市民活動センターまでお申込みください。

レターケースのサイズ・・・A4サイズ
(幅 23.5 cm × 奥行 32.0 cm × 高さ 3.0 cm)

【貸出数】47個

【利用期間】平成 24 年 8 月 1 日 ~

平成 25 年 7 月 31 日まで

【申込み締切】7月 25 日(水)

【申込み方法】 団体名、連絡者名、電話番号を
直接またはメール、FAX でセンターまで

《注意事項》

- ・現在、レターケースをご利用いただいている団体も申し込みが必要です。
- ・申込み多数の場合は抽選となります



新事務局長の紹介

みなさん、こんにちは。この4月から市民活動センター事務局長を拝命致しました増本佐千子です。5月の「市民活動フェスティバル」ではとてもたくさんの素敵な出会いを頂きまして、有難うございました。

“国分寺らしい・国分寺ならではの市民活動”について、みなさんと一緒に考えて、ひとつひとつ実現させていきたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

発行・編集 こくぶんじ市民活動センター(国分寺市役所 協働コミュニティ課)

〒185-8501 東京都国分寺市戸倉1-6-1 第三庁舎1階

042-208-3636 / Fax 042-208-3637

e-mail kccpc@jcom.home.ne.jp

<http://members3.jcom.home.ne.jp/collabo-kokubunji/>

開館時間 平日 9:00 ~ 17:00

(土・日、祝日、年末年始は休館)

平成 24 年 7 月 1 日発行

